

「無線LAN」を活かした成功事例

不動産業

すばやいプリントで
商談がスムーズ。
無線LANで置き場所も選ばない。

物件資料をその場でプリント。
ずっとお客様と話ができる。

商談は、短時間でいかに信頼を得られるかが重要。会話の中でニーズをお伺いして、ご希望の物件をご紹介しますのですが、資料をご用意するたびにテーブルを離れ、会話の流れが中断されるのが不満でした。そこでMAXIFYをテーブルの上に設置し、その場でプリントできるようにすることで、話の流れを中断せずに商談できます。また出力も早いのでお待ちいただく時間も短く、話がスムーズに進みます。やっぱり離席ばかりだと、お客様との信頼関係も築きにくいからです。また、契約時のご本人確認でも、免許証などを目の前でコピーやスキャンできるので、ご安心いただけます。



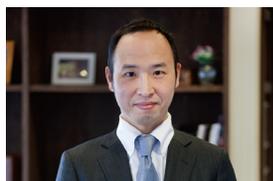
物件資料の写真も美しく。インクもにじみにくい。

成約には写真の見栄えが大きく影響します。せっかく美しく撮影しても、印刷の質が良くなければ意味がありません。その点MAXIFYなら細部まで美しく再現できるので、お客様に好印象を持っていただけます。また現地にご案内する際に、こすれたり濡れたりしてもインクがにじみにくいのも良いですね。ちなみに店舗の外に掲出している物件写真もすべてMAXIFYでプリント。モノクロ印刷でも黒つぶれせずにプリントできます。もちろん雨にも強いです。



店舗のインテリアにもなじむ、主張しすぎないデザイン。

MAXIFYのデザインは主張しすぎず、店内にほどよくなじんでいると思います。違和感がないと言いますか。また接客中、横にあっても圧迫感が少なく、やりとりに集中できるのもいいですね。プリントの音も静かです。ブラックのマットなカラーリングも好みです。



株式会社ウィンドゲート 代表取締役社長

尾崎 豪さん

宅地建物取引士、不動産コンサルティングマスター、ビル経営管理士、ファイナンシャルプランナー。ゼネコン営業、大手芸能プロで不動産開発等を経て、株式会社ウィンドゲート代表取締役社長に就任。渋谷区、港区を中心に、個人及び法人を対象に不動産物件の紹介及び不動産の管理を行う。ドイツ・ベルリンの不動産も取り扱う。



スピード＆コンパクトボディ。
ファクス対応スタンダード複合機。

MAXIFY MB5130

- 生産性を高める高速プリント＆コピー
- 大容量インクタンクで低ランニングコストを実現
- 無線LAN／有線LAN対応

| A4普通紙のプリントスピード | | ファーストプリントスピード | | A4普通紙のインクコスト(税別) | | | | 給紙可能枚数 | 両面ADF | コピー スピード |
|----------------|----------|---------------|-----|------------------|-----------|---------|----------|--------------------------------|-----------|-------------|
| モノクロ | カラー | モノクロ | カラー | モノクロ・大容量 | モノクロ・標準容量 | カラー・大容量 | カラー・標準容量 | A4普通紙 最大250枚 250枚×1段カセット | 最大 50枚 | 約11秒 |
| 約24ipm | 約15.5ipm | 約6秒 | 約7秒 | 約2.1円 | 約2.6円 | 約7.2円 | 約9.0円 | | | |

製品に関する情報はこちらで
ご確認ください。



キヤノン MAXIFY ホームページ

canon.jp/maxify

キヤノン ビジネスプリンター スペシャルサイト

canon.jp/biz-ij